

フォトマスター検定2級程度の問題

1.

被写界深度とは（ ）

2.

「フォーサーズシステム」に準拠しているカメラとレンズであれば、カメラのメーカーとレンズのメーカーが異なっても装着することができる。

○ ・ ×

3.

焦点距離を 28mm から 300mm まで変化させられるようなズームレンズを高倍率ズームレンズと呼ぶ。この高倍率ズームレンズを装着して手持ち撮影する場合、広角の 28mm 側よりも望遠の 300mm 側で撮影するときのほうが、より手ブレを起こしやすい。

○ ・ ×

4.

ある被写体を撮影するときの露出が、

ISO400 で絞り値 F8,シャッター速度 1/500 秒を示す明るさの場合に、

絞り優先 AE で絞りを F11 にセットするとシャッター速度は（ ）秒になる。また、

シャッター速度優先 AE でシャッター速度を 1/2000 秒とすると絞りは、（ ）になる。

5.

レンズには、ピント合わせが可能となる『最短撮影距離』があり、それ以上短い距離ではピント合わせをすることができない。この『最短撮影距離』とは、ピントを合わせる被写体からカメラまたはレンズのどの部分までの距離のことであるか。

（ ）から被写体までの距離

6.

焦点距離とは（ ）から（ ）までの距離。

7.

焦点距離の短いレンズは写る範囲が（ ）ため、画角は（ ）、焦点距離の長いレンズは反対に画角は（ ）なる。